



金融犯罪にご用心!

誰もが被害者となる可能性がある金融犯罪。
巻き込まれないようにするために
注意点をチェックしましょう。

⚠️ ATM利用者をねらったスリにご用心!



ATMで現金引出や入金をねらって、「お金が落ちてますよ」などと声をかけて、あなたの注意をそらし、そのスキにATMの挿入口にある現金やキャッシュカードを盗む犯罪です。



ここに注意!
ATMを利用するときは、
周囲に怪しい人物がいないか
よく確認しよう!
また、被害にあったときは、
大声で近くの人に助けを求めるとともに、
すぐに110番しよう!

⚠️ 暗証番号の盗み取りにご用心!



ATMの利用時に後ろからキャッシュカードの暗証番号をのぞき見したり、銀行員や警察官を装って、暗証番号を聞き出したりして、あなたの口座からお金を盗む犯罪です。



注意!
暗証番号は、生年月日や住所、
電話番号などほかの人に
推測されやすい番号は避けよう!

ほかにも様々な金融犯罪が!
WEBサイトでチェックしよう!

金融犯罪

検索

注 パンフレット内のゼンギン（ペンギンのキャラクター）の額のZマークは、部分的に白い毛が生えたものです。

2015年3月発行、2020年12月更新
発行：一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク

お金の動きがよくわかる!

となりの 全銀ものがたり

～くらしを支える全国銀行データ通信システム～



一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク

はじめに

ネットショッピングで買った洋服の代金を
最寄りの銀行のATMを使って、指定された口座に振込む。
そうするだけで、私たちは遠くに離れた相手に、
お金をスピーディーに支払うことができます。

普段、何気なく活用している便利なサービスですが、
直接、相手に現金を渡していないのに、
どうしてお金のやりとりが成立するのでしょうか？

このパンフレットでは、そんな疑問について、
お金の動きとその仕組みに注目して、
分かりやすく解説しています。

ATMで振込んだお金がどうなるのか。
好奇心旺盛なカナと一緒に、
お金の動きに隠された秘密を解き明かしましょう。



そういえば
振込んだお金って
この後
どうなるんだろう…

インターネットでお買い物をしたカナ。
お金を振込にやってきましたが、
ATMの陰に謎の物体が！
よく見ると生き物が
はさまってしまったようです。



その様子を見て、手助けをしてみると…

Profile

金本カナ 高校1年生の女の子。
アイスクリーム店でアルバイト中。

- 誕生日: 1月24日 ちなみにこの日は「^{きん}金の日」です。
- 趣味: ショッピング
- 好きな食べ物: 金目鯛
- 特技: そろばん
- 得意科目: 公民



謎の生き物ゼンギン登場!

なんとそこから登場したのは、
ペンギンのような姿かたちをした
不思議な生き物でした。



助けてくれてありがとう! ぼくはゼンギン。
きみの名前は?

私はカナだよ。

カナちゃん、助けてくれたお礼に
ぼくの秘密を教えるよ!



Profile ゼンギン

銀行の仕事をお手伝いしている妖精。
どことなくペンギンに似ている。

- 誕生日: 1973年4月9日 (人間の7歳くらい)
ちなみにこの日、全国銀行内国為替制度が発足しました。
- 好きな食べ物: ドーナッツ



Point

そもそもATMって 何の略?

ATMとは、「Automated Teller Machine」の略で、「現金自動預払い機」という意味です。かつては銀行の店舗で行っていた預金の引出や残高照会、入金（預入れ）、振込といった様々なサービスが利用できます。現在、全国に約14万台以上設置されており、生活に欠かせない存在となっています。



お金はどうやって支払われるの？

さっきカナちゃんがお金を振込んだATM。
どういう仕組みで支払いができるか知ってる？

ゼンギンはそう問いかけました。

そういえば、私もそれが気になってたの。



そもそも、ものを手に入れるには
お金が必要だよね。
商品をもろう代わりにお金を支払うことを
「決済」というんだ。



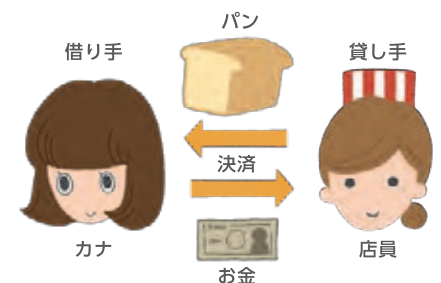
お金の支払い方法は いろいろ

普段、お店で買い物をするときは、品物と引き替えにその場で現金で支払うことが多いのですが、支払いには様々な方法があります。たとえば、商品を買った後に代金を支払うクレジットカードによる支払いや、多額の現金の代わりに支払い額を記載した小切手による支払いなどがあります。



決済とは、貸し借りの関係を 解消すること

パンを買うためにその代金を支払う。実はこのごく当たり前の行為の前提には、パンを売る人がパンを提供する代わりに、お金をもろうという貸し借りの関係(対価関係)があります。「決済」とは、パンを買った人の支払ったお金が売った人のもとに届いて、この関係を解消する行為のことなのです。



現金を運ぶのは危険!?

でも、決済のたびにたくさんのお金を持ち歩いて
相手に届けるのは大変だよね。
それに悪い人にねらわれてしまうかもしれない!



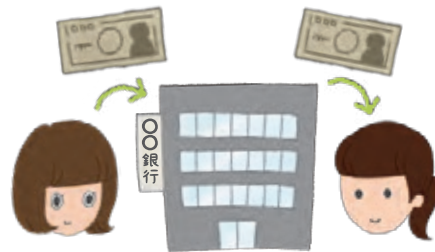
そのために、直接お金をやりとりしなくてもいい
「内国為替取引」というものがあるんだ。

実は、ぼくたちゼンギンは
その内国為替取引をお手伝いする妖精。
ATMで振込まれたお金を
データ化して届けるのがお仕事なんだ。



安全でスピーディーな 内国為替取引

決済のたびにお金を持ち運ぶと、盗難や紛失の危険があり、時間もかかってしまいます。そんな問題を解消するのが「為替取引」です。これは銀行などの金融機関を介することで、離れた人や企業の間で、直接現金を送ることをなく、お金の受け渡しを行う方法です。国内で行うこの取引のことを「内国為替取引」といいます。



内国為替取引の 利用手段は様々!

内国為替取引は、ATM以外にも、銀行の窓口やインターネットバンキングなどでも利用できます。いずれも銀行などの金融機関同士が、為替取引の内容をデータ化した為替通知をやりとりして行います。ちなみに為替取引は、同じ銀行内の口座でやりとりをする「自行為替」と、他行の口座にお金を送る「他行為替」の2種類があります。



内國為替取引のまとめ役「コウテイゼンギン」

そして「内國為替取引」を支えているのが、
 ぼくたちの王さま・コウテイゼンギンが
 担当している「**全銀システム**」。
 様々な銀行のゼンギンたちは、それぞれのデータを持って
 コウテイゼンギンのところに集まるよ。



コウテイゼンギンはとっても頭がいいから、
 どの銀行の担当ゼンギンと
 いくらお金をやりとりすればいいか
 すぐに計算して指示をくれるんだ！



日本中の為替通知を結ぶ オンラインシステム

A銀行の口座からB銀行の口座に1万円を振込む。こうした為替取引を1件ごとに行うのは大変です。そこで様々な銀行などから発信された為替取引を、1つのシステムがまとめて処理しています。それが日本のほとんどすべての金融機関をオンラインで結んだ「**全国銀行データ通信システム**」(全銀システム)です。為替通知はまず、この全銀システムの全銀センターに集められます。



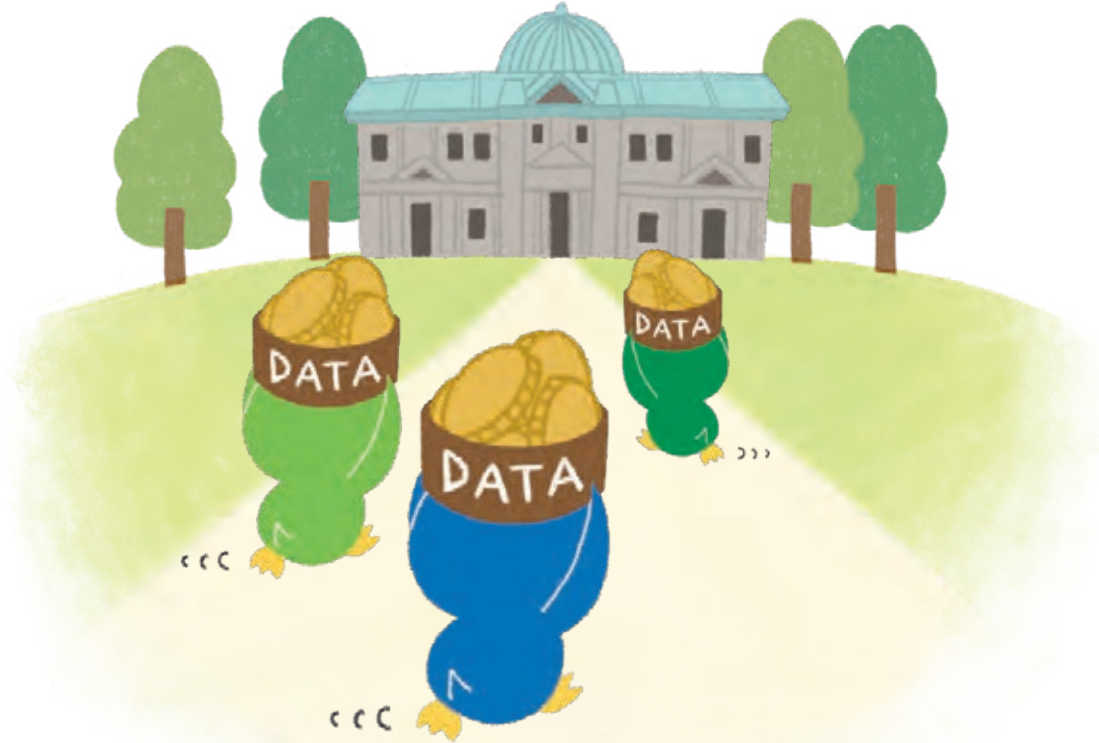
1日に動くお金を 全銀システムが算出!

全銀システムでは、それぞれの金融機関同士における為替通知を集めた結果、その差額(A銀行がいくら払い、B銀行はいくら受け取るのか)を1日ごとに算出します。その支払い金額の指示にもとづいて、各金融機関で最終的に決済を行います。こうした全銀システムの働きが、安全でスムーズなお金のやりとりを支えているのです。



コウテイゼンギンに指示をもらったら、
ぼくたちが次に向かうのは「**日本銀行**」。
データ化されたお金の情報を届けるんだ。

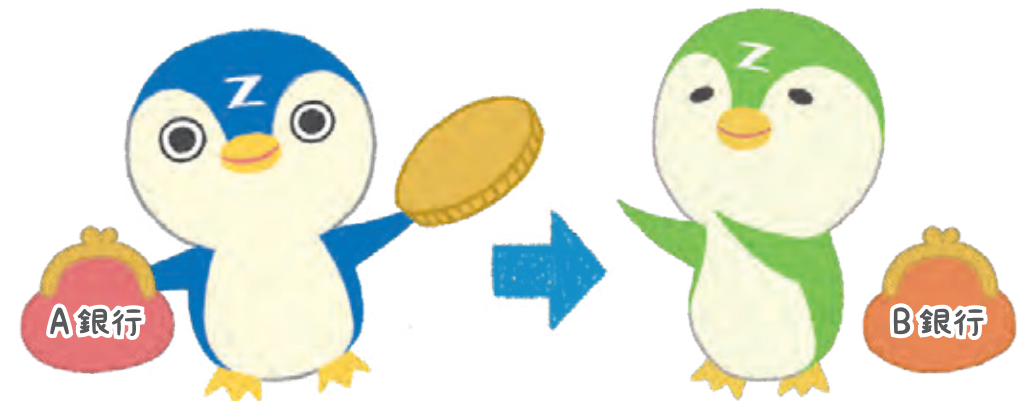
日本銀行



街にある様々な銀行は、
日本銀行にそれぞれのお財布を持ってるのが。
だからぼくたちは日本銀行に集まった後、
そのお財布から金額をやりとりするんだ。
これで決済は完了ってわけ！

A 銀行担当のゼンギン

B 銀行担当のゼンギン



へ～こんな流れがあったなんて
全然知らなかった！



決済が日本銀行で
行われる理由とは？

「銀行の銀行」と呼ばれる日本銀行には、多くの銀行が預金口座を開設しています。この口座を通じて日本銀行は各銀行からの預金を受け入れたり、貸し出しを行ったりしています。全銀システムによって算出された各金融機関同士の決済も、この口座を活用して行われています。

※金融機関や金額によって異なる方法で決済が行われる場合もあります。



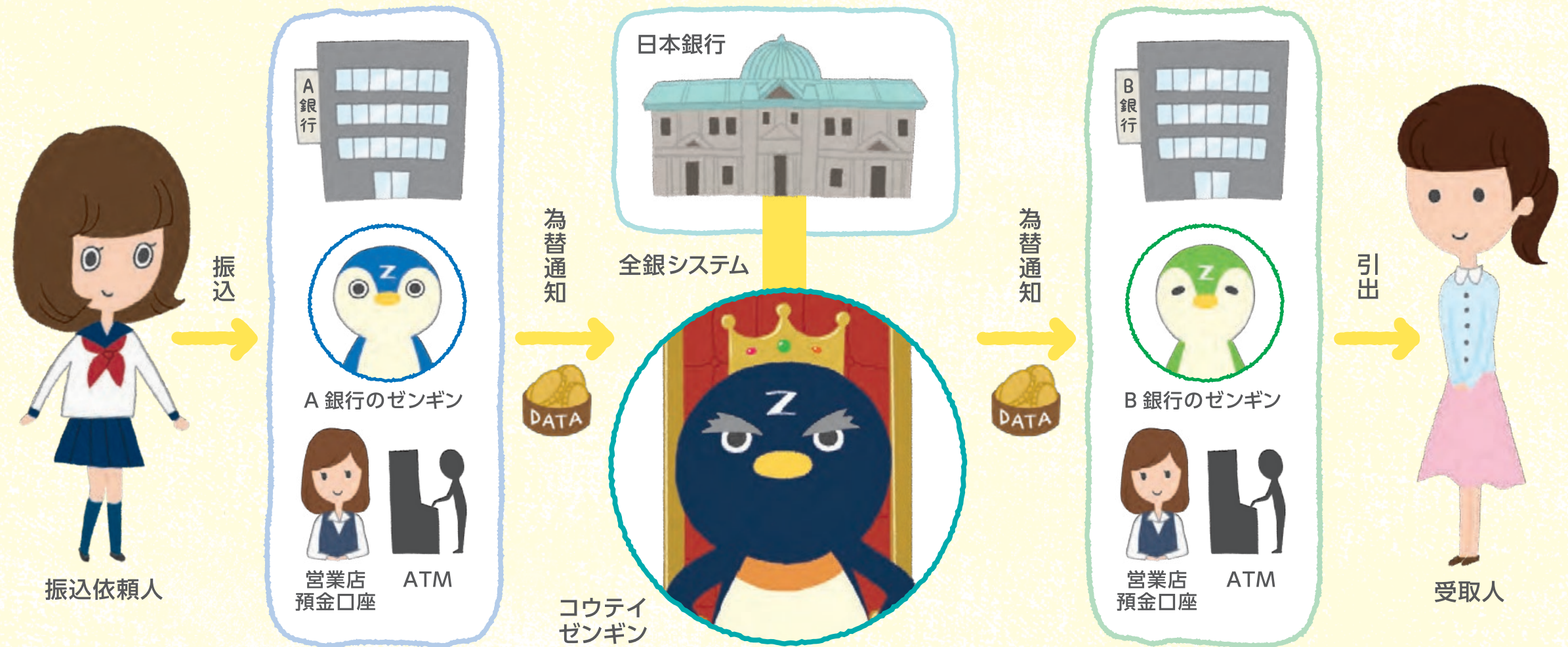
1年間にやりとりする金額は
3,000兆円以上！

全銀システムは1973年4月にスタートし、現在は日本の金融機関のほとんどすべてをカバーしています。1日平均約650万件、12兆円余の為替通知を処理しており、年間の取扱高は約3,000兆円にも及びます。これは1万円札を重ねた場合、地球の3/4周と同じ長さです。



3,000兆円分の1万円札を重ねた長さは地球3/4周分！

全銀システムと内国 為替取引のまとめ



ATMを操作すれば簡単に
出し入れができるお金も、
実は見えないところで
こんな動きをしているんだよ!

ということは、
全銀システムのおかげで、
私たちの生活が便利に回ってるんだね。

